

『災害時に命を守る行動とは』

災害が起きた時、自分の命を守る行動が最優先となります。しかし、いざという時正しい行動・判断ができるかどうかは、普段から災害を意識しているかによります。そこで命を守る行動について、正しい情報の入手方法や準備、災害ボランティアセンターの役割など一緒に学びませんか。

日時

令和5年9月30日（土）

9：30 - 12：00

定員 40名

会場

保健福祉センター京和荘

〒959-2123 阿賀野市姥ヶ橋1104

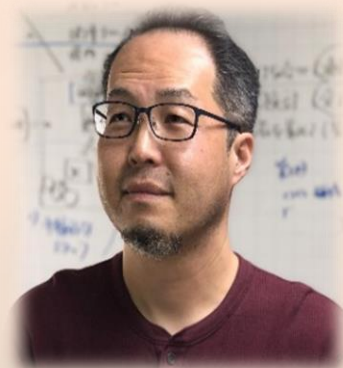
申込締切

令和5年9月22日（金）

お問い合わせ・お申し込み

阿賀野市社会福祉協議会 TEL：67-9203

講師 の 紹介



特定非営利活動法人
にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長
李 仁鉄（り・じんてつ）氏

三条市在住。
平成16年の7.13水害では自身も被災。
その後、中越地震や東日本大震災ほか、大規模災害直後より被災地の自治体、社協から要請を受け現地入りし、災害ボランティアセンターの設置運営はじめ、地元主体の支援活動のコーディネーターやアドバイザーを務める。
平時は、その知識と経験を活かし防災に関する講演・研修、マニュアルや各種計画の策定、組織づくりの助言を行う。

参加費
無料